

ひがしの

自分の命を自分で守ること



校長 岩井 裕美

保護者の皆様、地域の皆様、旧年中は学校の教育活動にご理解ご協力を賜りありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。冬休み明け、子供たちはまた元気に生活しております。1月16日に第3回「命を守る訓練」として、不審者の侵入を想定した訓練をしました。不審者対応訓練は今から20年ほどまえ、大阪の池田小学校に包丁を持った男が侵入し、8人の命を奪った事件の発生を機に、全国の小中学校で行うようになりました。職員は事前に恵那警察署の職員から「刺股」の使い方を教えていただきました。子供たちの訓練には、5名の方が来校し、訓練への参加と指導をいただきました。今回は1年生教室への侵入を想定しました。1年生担任が会話をしながら子供たちから引き離し、侵入を察知した隣室の養護教諭からの連絡により、全校が避



取り押さえる場面

難をするというものです。警察署の職員からは1年生担任が穏やかなやりとりをしながら、犯人の進路を足で塞ぐ誘導の仕方がよかったこと、1年生の児童が担任の短い指示で、不審者から離れた位置で小さく固まり、不審者を刺激せずに指示を待てたこと、避難しながらもう一人潜んでいた職員にも気付けたこと、全校が短時間で安全な場所に避難しきったことなどをほめていただきました。東野小は恵那警察

署から近いため、110番通報から10分以内で駆けつけてくださいます。侵入にいかにか早く気付けるかがポイントとなることも分かりましたので、職員の意識や観察力を一層高め、お預かりしている大切な子供たちの命を守り切りたいと思っています。乃

来年度は防災の日の取り組みも、今年度の避難所見学から一歩進めて、土嚢作りや非常食作り等、参加型で行う予定です。見学の際、「体育館が避難所になったら、高学年の皆さんも大人の仲間として頼りにしている」とセンター長



1年生の様子

さんに言ってもらい、自分たちの役割を意識した子供たち。色々な機会をとらえ、自分たちの命を自分たちで守っていくことを教えていきたいと思います。



6年生による交通安全標示作り

児童会よりお知らせ アルミ缶・牛乳パックの回収について
 目的 ①お金に換え、集まったお金を児童の活動のために使う。
 ②資源として再利用できるので、環境を守るため。
 回収期間 毎月 第二週(月～金)
 回収場所 児童玄関
 登校の際に家にあるものをもって来る。ご協力をお願いします。

